

土地の所在

高松市十川西町字東尾732番5、733番1、734番1、734番2
735番1、735番2、735番3

土地利用計画図

開発許可
年月日

第 平成 年 月 日
号

申請者

株式会社
アルファード
代表取締役
七條政志

作成者
住所・氏名

高松市伏石町二七四番地一五
土地家屋調査士 高橋秀樹

印

612-23 非線引都市計画区域
612-10 特定用途制限地域 一般・環境保全型
予定建築物の用途：一戸建ての住宅

放流先①	放流先②
天端高 23.58	天端高 23.52
底端高 22.93	底端高 23.00
通常水位 22.98	通常水位 23.00
管底高 23.095	管底高 23.01

凡例	
	雨水最終樹φ350 (泥溜0.15m以上、深さ0.9m以下) VUφ150 i=1%以上 (A~Q号地、公園)
	引込管VP20 メータ13mm
	流水方向
	開発区域
	FV側溝 (自由勾配側溝300)
	側溝樹 グレーチング T-14 ①重圧管φ250 i=1.320% L=2.05m ②重圧管φ250 i=1.000% L=5.00m ③重圧管φ250 i=1.000% L=4.50m ④重圧管φ250 i=1.005% L=4.48m ⑤重圧管φ250 i=1.000% L=4.50m
	溜樹口700 グレーチング T-14 ①重圧管φ250 i=1.290% L=5.93m
	L型側溝
	土間コンクリート t=10cm

その他(自主後退用地1)
54.36㎡
16.44坪

- (注記)
- ・地表水を集水する樹はグレーチング又は穴空蓋を設置すること。
 - ・地表水及び排水を集水する樹は泥溜を15cm以上確保すること。
 - ・埋設管の交差箇所は10cmのクリアランスを設ける。
 - ・地面内の法面は30°以内の傾斜とする。
 - ・地面内の整地は最終樹に表面雨水が集水するよう仕上げる。
 - ・街樹と自由勾配側溝の接続部は段差が生じないように施工する。
 - ・開発協議は最終樹から一次放流先までとする。
 - ・区画内からの汚水は合併処理浄化槽から開発道路内の側溝に排水しその後一次放流先である法定外水路へ放流する。
 - ・宅内排水管は土被り20cm以上とすること。
 - ・高さは標高表示とする。

縮尺 1/300

